

長崎大学 PHN 研究会

ニュースレター No. 14 2023. May

ぴか☆ほし

保健師養成コース 1 期生が卒業しました ぴかほし保健師からのレターリレー

2021 年度から長崎大学大学院医歯薬学総合研究科に保健師養成コースが開設され、2023 年 3 月に 1 期生が卒業しました。保健師課程の科目履修や実習はもちろん、地域で生活する住民に関連するテーマについて研究し、修士論文を書き上げました。卒業した 6 名の姿はとても輝いており、地域看護の新たな希望を感じました！卒業生は保健師として長崎や福岡をはじめ、日本各地に羽ばたいていきました。

現在、地域で働く看護職のニーズが高まっていることを受け、学部教育では新カリキュラムによる看護教育が行われています。大学院保健師養成コースでは、2 期生、3 期生が勉強に励んでいます。長崎大学の卒業生はもちろん、県外の大学を卒業した学生も長崎大学に憧れて入学しています。ぴかほしの先輩の姿に憧れる学生がたくさんいます！

卒業生からのメッセージです

保健師養成コース 1 期生

木須 萌

今年の 3 月に大学院を修了し、4 月から福岡市城南区地域保健福祉センター地域保健福祉課に配属になりました。

現在、担当校区が決まり、保健師の先輩方のご指導のもとフォローケースや、校区事業の引継ぎをしているところです。

5 月からは、単独での健康教育、家庭訪問の実施が予定されているため、しっかりと準備をして臨みたいと思います。

まだまだ、不慣れなことも多く、今後、先輩方のようになれるのか…という不安もありますが、少しずつでも成長できるように頑張ります！

レターリレーの第四走者は、長崎県西彼保健所で働く保健学科 5 期生、陣野さんです。

保健学科 5 期生

陣野（旧姓 脇川）紗也香

私は長崎県に入庁後、保健所を 3 カ所経験後に長崎県庁に異動し、現在は再び保健所の地域保健課に在籍しています。

現在の担当は医療的ケア児、措置入院等を扱う精神通報、地域包括ケアシステム、地域発達支援体制整備事業、保健師実習などです。

いつのまにか年齢的にも中堅層となり、担当業務も幅広くなりました。

私生活では園児 2 人の子育て中で、多少責任もある立場での“仕事と育児の両立”に日々奮闘しています。

3 月に開催された PHN 研究会は卒業生以外にも参加可能であったので、同じ部署の新人保健師 2 人に声をかけ、一緒に参加しました。

先生方は学生時代と変わらずパワフルで、また、保健師養成コースの大学院生の ZOOM に手慣れた様子には驚きました。

今回は講師の佐藤美穂先生から「フリーリスティング」について学び、感覚ではなく、数値でものを言う大切さを実感しました。

今後、事業などでの事後アンケート等でも活用してみたいと考えています。

私にとってはとっても久々の参加でしたが、今もなお現役保健師にも学ぶ場を提供いただき、大変ありがたいと感じています。

私は既に新人期のピカピカ保健師ではなくなっていますが、職場のピカピカ保健師（新任保健師）たちにも PHN 研究会を紹介しながら、私自身も学び続けることを忘れないようにしたいです。

「つなげる保健師がますますつながりたい」と思っていますので、PHN 研究会を通してさらに保健師の輪がひろがりますように。

★事務局よりお願い★

第24回&25回版PHN研究会

2022年度のPHN研究会は、現地（保健学科）とZOOMを併用したハイフレックス方式にて開催しました。

2022年6月は、ハイフレックス方式にて在校生&卒業生の交流会を行いました。学生からの率直な質問に卒業生から丁寧に答えてもらい、保健師になりたいと思う学生がたくさんいました。

2023年3月は、拡大版PHN研究会として、「フィールドワークにおける定性的（質的）な評価方法～地域アセスメントへの活用～」について研修会を開催しました。講師は熱帯医学・グローバルヘルス研究科の佐藤美穂先生です。陣野さんからのレターリレーにもあるように、フリーリスティングとランキングという、業務を通して得られた質的データを数値で示すことのできる方法について学びました。研修会の後半はグループワークで複数の意見の順位付けを行い、どのグループも盛り上がりました。対面でもオンラインでも、楽しみながら学ぶ機会となりました。

今回は、ぴかほしの仲間はもちろん、保健所や市町、地域包括支援センターの保健師、大学院生まで、23名が参加しました。研修会の後は近況報告から大学院生から現役保健師への質問タイムまで、盛り上がったひとときでした。参加してくれた皆さん、ありがとうございました！今回参加できなかった方も、次の機会に会えるのを楽しみにしています！

第25回PHN研究会

在校生&卒業生保健師の交流会

2023年6月17日（土）開催決定！

チラシを参照の上、ぜひご参加ください。PHN研究会HPでも案内します。

PHN研究会とは：

長崎大学医学部保健学科を卒業生した保健師を支援し、ともに成長することを目的とした研究会です。PHNとはPublic Health Nurseの略語ですが、「ピカピカ・保健師・なんでも話そう」との意味を込めています。



メーリングリスト参加のおねがい

長崎大学PHN研究会では、情報交換のためのメーリングリストを作成しています。

PCからのメールが受信できるアドレスを事務局までご連絡ください。

皆様のご参加をお待ちしています！

メーリングリスト：

nagasaki-phn@ml.allserver.jp

仲間の情報をお待ちしています。

長崎大学を卒業し保健師として働く卒業生について、正確な人数を把握することは難しい状況です。臨床経験を積んで保健師に転職する卒業生も多いからです。

保健師になったら、または同級生が保健師として働きだしたら、ぜひ「ぴかほし」事務局までご連絡ください！

コロナ禍が落ち着いてきました

新型コロナウイルス感染症は5類感染症に引き下げられ、やっと収束の兆しが見えてきました。

コロナ対応に日々忙殺されたり、休む間もなく働き続けたりと、本当に大変な思いをしてきたと思います。他部署の応援や電話・オンラインでの対応等、たくさん模索した日々は、きっと今後の保健師活の糧になったと思います。

オンラインと対面、双方のよさを活かしつつ、これからも地域看護活動を展開していきます！

長崎大学 PHN 研究会 事務局

住所 〒852-8520 長崎県長崎市坂本1-7-1 長崎大学医学部保健学科（柳澤沙也子）

TEL&FAX：(095) 819-7952 メールアドレス：s-yanagisawa@nagasaki-u.ac.jp

PHN研究会ホームページ

<http://www2.am.nagasaki-u.ac.jp/kouiki-kango/nagasaki-phn/index.html>